

化学物質と環境円卓会議への 期待

WWFジャパン



WWFとは

- 世界自然保護基金World Wide Fund for Nature
- 民間国際自然保護NGO（1961年設立）
- 世界各国450万人の市民と10,000社・団体の支援
- 各種自然保護プロジェクト（世界90カ国以上）
- 地球環境問題（気候変動・有害化学物質など）

WWFの有害化学物質問題に対するビジョン

- 有害工業化学物質、農薬など、(特に内分泌攪乱、生物濃縮、残留性を持つ物質)による生物多様性への脅威を一世代の内(遅くとも2020年まで)に終息させる

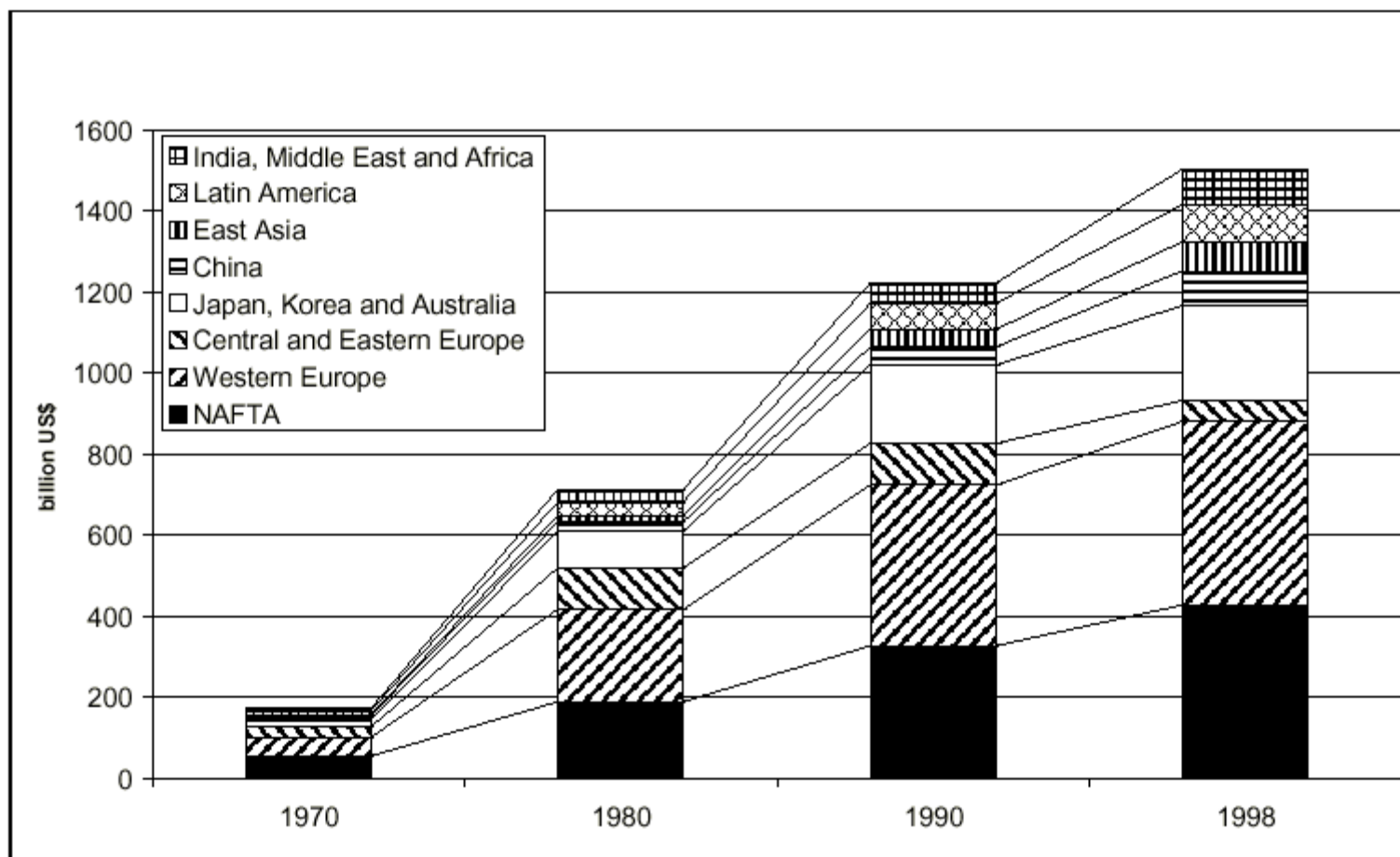
2. 化学物質をめぐる市民の不安

- 日常生活における多種化学物質低濃度暴露
- 後追いの対応
- 縦割り行政
- 安全性データの欠如
- 個別の安全性評価
- 信頼における情報の不足
- etc,

3. 不安は杞憂か？

- これまでのやり方でよく、必要に応じて軌道修正をするから大丈夫

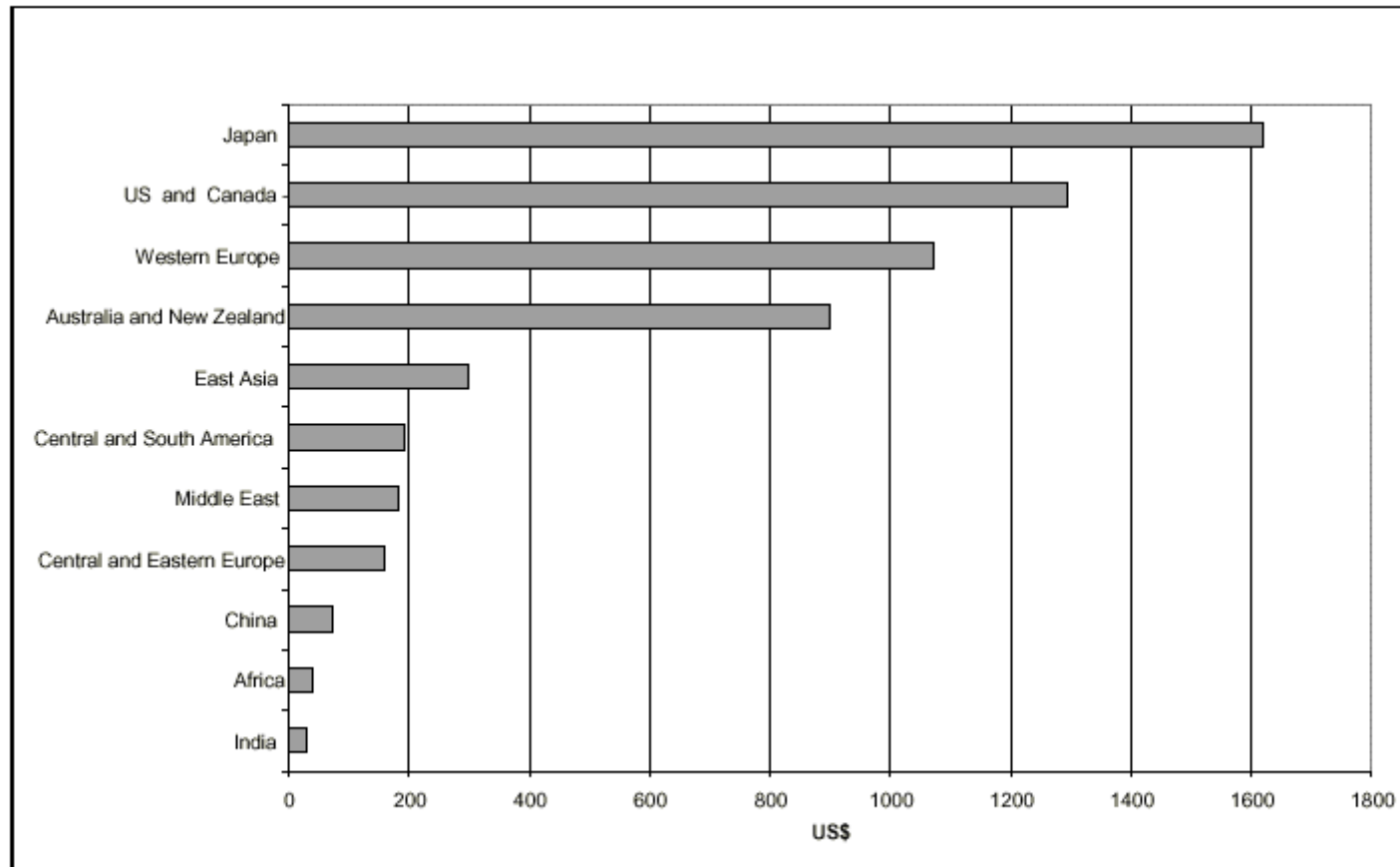
Volume of world chemicals industry output (1970, 1980, 1990, 1998)



Source: CMA, 1999a (See Annex 2).

“OECD Environmental Outlook for the Chemicals Industry” (2001)

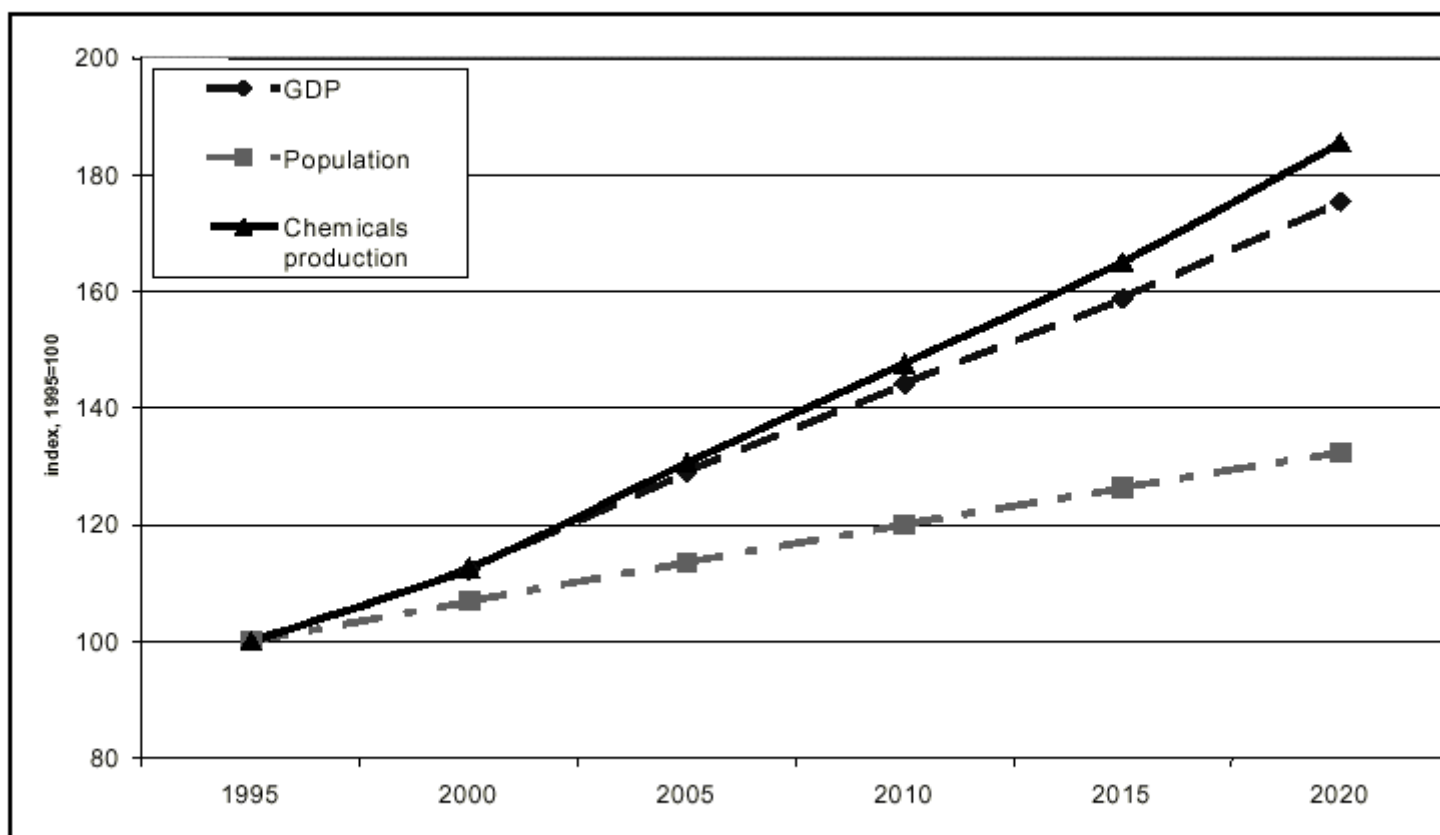
Demand for chemicals per capita in 1996



Source: CIA, 1999 (See Annex 4).

“OECD Environmental Outlook for the Chemicals Industry” (2001)

Projected growth in chemicals production, world GDP and world population (1995-2020)

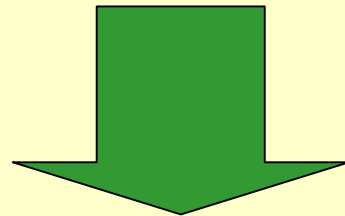


Source: OECD Reference Scenario (See Annex 6).

“OECD Environmental Outlook for the Chemicals Industry” (2001)

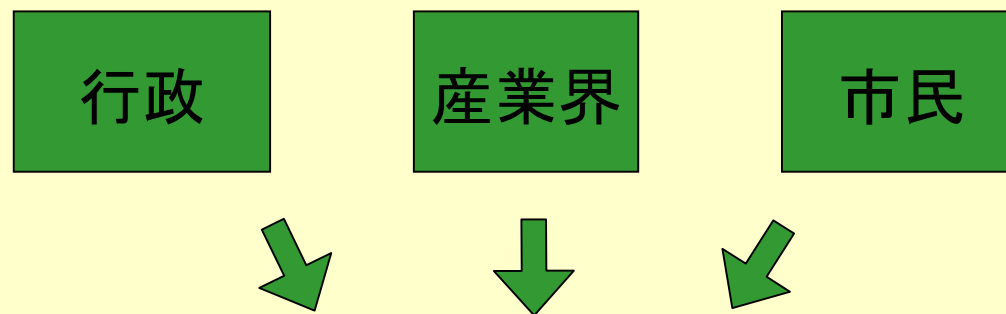
3. 不安は杞憂か？

- これまでのやり方でよく、必要に応じて軌道修正するから大丈夫



わたしたちの社会はすでに、化学物質のリスクに関して未知のゾーンに深く入り込んでおり、早急に包括的な見直しが必要

人や生態系の安全に十分配慮した 新しい時代の化学物質管理



環の国「化学物質憲章」を

地球の未来の世代のためにも